

SG マーク「学童用かさ」の基準適合性検査を開始 ー 通学時の安全を支える品質評価で、安心なものづくりに貢献 ー

一般財団法人ニッセンケン品質評価センター(以下、ニッセンケン)は、2026年7月10日(金)より、一般財団法人製品安全協会が定めるSG基準に基づく「学童用かさ」の基準適合性検査を開始いたします。

学童用かさには、子どもたちが安全に使用できるよう、耐漏水性、各部の強度、耐久性などに関する基準が定められています。ニッセンケンは、長年にわたり培ってきた試験・評価の知見を活かし、第三者試験機関として学童用かさの安全性確認を支援することで、安全・安心なものづくりに貢献してまいります。

「SG マーク」とは

SG マークの「SG」は、「Safe Goods(安全な製品)」の頭文字であり、一般財団法人製品安全協会が定める、製品の安全性に関する認証制度です。当該マークは、製品ごとに定められた安全基準および品質管理基準に適合した製品にのみ、表示が認められています。また、SG マーク付き製品には、製品の欠陥によって生じた人身事故に対する賠償制度が付帯しており、有効期限内に発生した事故について補償が行われます。



このたびニッセンケンは、SG マーク「学童用かさ」の認証に必要な基準適合性検査の委託検査機関になりました。

学童用かさ(0047)基準適合性検査 概要

学童用かさには、強度・耐久性・視認性・安全構造などに関する基準が定められています。

試験項目	・耐漏水性
	・強度(傘骨強度・中棒の曲げ強度・中棒の引張強度・ねじり)
	・開かさ速度
	・耐久性
	・耐食性

※詳細な基準内容については、[一般財団法人製品安全協会のウェブサイト](#)をご確認ください。

◆ 本件に関するお問い合わせ先 ◆

一般財団法人ニッセンケン品質評価センター 東京事業所
TEL:03-5809-1360
または [お問い合わせフォーム](#) からもお受けしています。